

大雪

令和4年12月 9日 No.30

学校教育目標

深く考え、心豊かな、
思いやりのある たくましい子

12月に入り、2学期の締めくくりの時を迎えました。今号では、これまでお伝えしてきた校内授業研をはじめとする授業改善に向けた取組を中心にお伝えしています。

実りの秋 ～ 授業の高みを目指して～Ⅳ

校内授業研も佳境へ

これまでお伝えしてきましたように、今年度の本校の授業改善のテーマは、～「見通す」「振り返る」を充実し、「できた」が実感できる算数科の授業作り～で、主体的に学びに向かい、考えを伝え合う子どもの育成に力を入れてきました（学校だよりNo.29等をご覧ください）。

11月21日（月）に、6年2組で北垣教諭、太田教諭（T：学習支援）、山口教諭（ST：授業改善推進教諭）による算数科『並べ方と組み合わせ方』の研究授業を行い、研究の視点でもある「見通しの充実」や「交流の充実」について研修を深めました。

さて今号では、これまでのブロック研や全校研修の一端を振り返りながらお伝えしていきます。

11月17日（木）6年1組 加藤教諭 ～ 並べ方と組み合わせ方 ～



この授業で取り組む問題は

『4つのチームで試合をします。どのチームも、ちがったチームと1回ずつ試合をすると、全部で何試合になりますか？』でした。

事後研究では、前回の授業を振り返る中で、児童の中から「落ちや重なり」がないようにというキーワードを出し、課題につなげていたので本時の見通しがた

ちやすかったとか、クロームブックの活用によって、自分の考えを表現できていて、色々な考えで答えを出そうとする様子が見られた。また、話し合いを通して、12通りではなく6通りと気付かせていく流れがよかったなどの意見がありました。

11月18日（金）4年2組 澁谷教諭 ～ 四角形の特徴を調べよう ～

この授業で取り組む問題は

『三角定規などを使って、点Aを通り、⑦の直線に平行な直線をひきましょう。』でした。

事後研究では、大型テレビでの提示により、見通し部分の三角定規へのつながりがスムーズだったとか、

丁寧な問題把握、課題の確認により、

スムーズに一人学びを行うことができていた。また、全体交流の中で、似たやり方でも少しずつ違いがあることを発表の中で気付かせる問いかけをすることで、正しい平行な直線の引き方を確認することができていたなどの意見がありました。





この授業で取り組む問題は

『4つのチームで試合をします。どのチームも、ちがったチームと1回ずつ試合をすると、全部で何試合になりますか?』で、組み合わせによって、落ちや重なりがないように調べる方法について考える学習です。表や樹形図などを用いた並べ方の既習事項を活用しながら、どの方法が最適かを考える授業でした。

事後研究では、

- ・ 既習事項の確認でのスライドの活用は、短時間で視覚的にも非常に有効だった。
- ・ 「落ち」や「重なり」という言葉を見通し場面で深く追求せず、気付かせることができていた。
- ・ 2人ペア交流は2つを見比べるため、同じところ・違うところなどがすぐわかり、子ども達のやりとりの反応に出ている。
- ・ 見通しから丁寧な振り返りを行ったことが、子どもたちの意欲につながっていた。

* ICT等にかかわって

- ・ ジャムボードで「重なり」ができてしまって悩んでいた子ども、ペア交流をすることで解決できていたのがよかった。
- ・ さすが6年生でしっかり使いこなしている子どもが多かった。ジャムボードのA B C Dがそれぞれパーツごとに色分けされていたのが良かった、わかりやすかった。
- ・ ジャムボードに何パターンも選択できるようになっており、自分の考えが表現できていた。

などの意見がありました。

今回の全校研をもって授業研究は一区切りつきました。今後は、これまでの実践から課題と成果を検証し、日々の授業改善につなげていきたいと考えています。コロナ禍のため、教育活動全般にわたりお伝えすることが難しい状況ですが、授業参観や学習発表会等の子ども達の姿から変容や成長をご覧いただけたものと思います。

これから行います後期の学校評価で忌憚のないご意見・感想等をお寄せください。授業改善はもとより学校改善に活かしてまいりたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

お忙しい中、授業参観には多くの方々に来校いただきました。

この場をお借りして、お礼申し上げます。ありがとうございました。

後記

今号の標題「大雪(たいせつ)」(二十四節気のうちの一つ)は、本格的に雪が降り始める頃です。雪のピークは、もう少し先になりますが、山々は雪に覆われ、平地にも積雪があります。晴れても肌を切るような冷たさの乾燥した風が吹きつけ、冬本番に。また「正月事始め」もこの時期。新しい年の準備をはじめます。

いよいよ令和4年も締めくくり時を迎えます。

